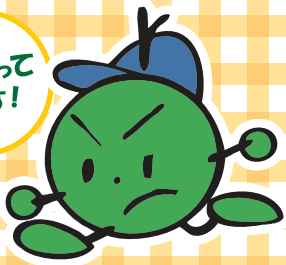


がんばって
います!



こどもエコクラブ

～三重県のこどもエコクラブ活動紹介～

こどもエコクラブ 松阪市立射和幼稚園 (松阪市)

- ・メンバー数 67名
- ・クラブの構成 幼稚園
- ・サポーター数 9名
- ・代表サポーターの園長 濱田先生に聞きました



みかん畑のトンネルをくぐる

本園の大切にしている教育活動の一つに、豊かな自然環境を生かした園外保育があります。

子どもたちは、月に何回か地域の方にお借りしているみかん園や畑に出かけた



どのような活動を
していますか？

射和幼稚園の周辺は、近くを流れる櫛田川を初めとして田園が広がり、山の緑も多く、豊かな自然環境に恵まれて子どもたちの純朴で穏やかな心が育まれてきました。

こうした地域の特性を生かして、いっそう地域の自然や人々とのふれあいを大事にした教育活動を推進しようと、平成二十年にこどもエコクラブに加わりました。



いっどのように
できたのですか？



浅間山に登ろう



春から夏の虫を探そう

ちゃんおばあちゃんから自然や生き物について話をうかがうこともあります。

もう一つ大切にしているのは、月に一・二回『みんなできれいにしよう!』をテーマにした、全園児での園庭の掃除です。落ち葉や枝、小石などを拾い自分たちが気持ちよく遊べるようにします。また、六月には『環境デー』の取り組みの一つとして、近くの櫛田川に出かけ、川原のゴミ拾いをします。子どもたちからは『誰が捨てたのかな』

り近くの牛舎で生まれて間もない乳牛に触れたり、四季の変化を楽しみながら虫捕りをしたりなど、園外に出かけます。また、地域の方の引率で近くの浅間山へ登山をしたりします。そうした中で、地帯のおじい



どのようなことを
子どもに伝えたいですか？

射和の自然そのものが、豊かな心を育んでくれます。子どもたちが、五感すべてで射和の自然を感じてほしいと思います。そして、自然が大好きになり、その自然を守るために自分ができることを見つけ行動して、ほしいと思います。



櫛田川をきれいにしよう

「どうしてこんなゴミ(ホース)が落ちているのだから?」などの声があり、子どもなりに環境保全の

大切さを意識しています。

このような活動を通して、自然や生き物が大好きになり、大切にしようとする態度を育み、自然や生き物だけでなくすべての命を大切にすることを育てていきたいと思っています。

こども エコクラブとは

- 入会費・登録費無料
- お問い合わせは環境学習情報センターまで

幼児から高校生まで誰でも参加できる環境活動のクラブです。子ども達の興味や関心に基づいて、身近な地域の中でできる活動に自由に取り組みます。仲間が集まればどんなグループでも「こどもエコクラブ」として登録して活動を始めることができます。



こどもエコクラブイメージキャラクター「エコまる」
<http://www.j-ecoclub.jp>